

事務事業名	環境にやさしい交通社会形成事業				会計	一般会計		事業種別	政策	開始	17	終了	
H27担当課等名	環境モデル都市推進課	H27係等名	地球温暖化対策係		H26係等名	地球温暖化対策係							
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり										
	施策	57	社会の低炭素化の推進										
目的	対象(誰・何を)	市民、事業所・行政				対象指標	指標名及び単位				26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	ノーマイカー通勤を推進し、公共交通を利用が図られ、温室効果ガス排出量の削減を図る					飯田市の人口(人)				102446		
	向上させたい上位施策の成果指標	飯田市全体の温室効果ガス排出量											
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)				
	成果指標	ノーマイカー通勤の参加者数(延べ人数)			9200	22273	9600	10000					
	成果指標	自転車走行距離(km)			74375	68492	81812	89993					
定性目標													
事業概要	<p>1 ノーマイカー通勤の励行 「地域ぐるみ環境ISO研究会」が温暖化防止に向けて取り組んでいるノーマイカー通勤の一斉行動を支援し、事業所・市民・行政が一体となり地域ぐるみで温暖化防止の取り組みを行った。</p> <p>2 自転車利用の推進 自転車市民共同利用システムの運行を核とした自転車利用の推進の取り組みを行った。</p>												
	事業内容												
26年度事業内容	1 地球温暖化防止一斉行動の支援 (1)ノーマイカー通勤一斉行動の実施 7月、10月、2月の年3回実施				1 (1)参加者数				1 (1)22,273人				
	2 EV車、ハイブリッド車の普及 (1)EV車の地域ぐるみ環境ISO研究会参加事業所への貸出し				2 (1)貸出事業所数				2 (1)3事業所				
	3 自転車利用の推進 (1)自転車関連イベントの開催				3 (1)開催回数				3 (1)1回				
	(2)自転車市民共同利用システムの運行 ア 走行距離 イ 新規貸出事業所、宿泊施設の開拓 ウ ジテツウプロジェクトの運用				(2) ア 走行距離 イ 箇所 ウ 貸出人数				(2) ア 68,492km イ 2カ所 ウ 58人				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		5,137	4,747	3,838	3,043	[26特定財源] (そ)諸収入							
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他		333	240	208	300								
一般財源		4,804	4,507	3,630	2,743								
人件費計(千円)②		4,112		5,675									
正規職員所要時間		1,150		1,587									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		9,249	4,747	9,513	3,043								
事業内容・目標達成状況の振り返り	自転車貸出し状況は、順調である。ノーマイカー通勤について、26年度は、昨年と同様の回数の3回実施することができた。参加者数についても意識の向上から増加が見られた。												
改革改善の考え方	①問題点	自転車の長期貸出し事業は、自転車の走行距離を伸ばすことに貢献している。更なる促進を図るために、既存の自転車数で効率よく有効的に利用することやジテツウ利用者の増加を促進することが必要となってくる。また、自転車の経年による劣化が懸念されるため、今後の管理のあり方の検討が必要。											
	②改革提案	貸出自転車の配置見直しとジテツウ利用者の促進を図り、今後の利用促進のために利用者ニーズの把握を行う。また、自転車の経年劣化に対応するため、日常的な点検回数を増やし、継続的な業者点検及び整備を実施する。											